

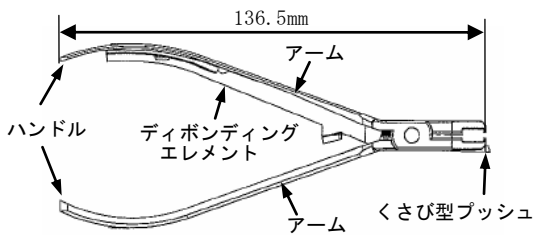
機械器具（39）医療用鉗子
一般医療機器 歯科矯正用プライヤー 33209000
デimon 3MX ディボンディングプライヤー

【禁忌・禁止】

ニッケル及びクロムに対し発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある医療関係者、及び患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

本品は、主に2本のアームとディボンディングエレメントで構成されている。ディボンディングエレメントは、ボタンでアームに取り付けられている。



原理：先端でブラケットを保持し、ハンドルを握ると先端のくさび型プッシュが押し進み、ブラケットをはがす。

材質：ステンレス鋼

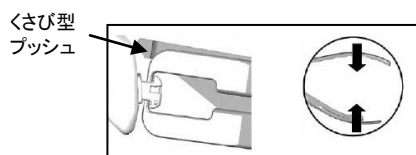
【使用目的又は効果】

歯列矯正用アタッチメントを保持し、撤去するために用いる。使用できる歯列矯正用アタッチメント：

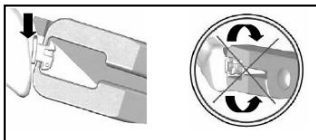
販売名	一般的名称	認証番号
デimon 3 MX	歯列矯正用アタッチメント	224ADBZ00204000

【使用方法等】

1. ディボンディングプライヤーの両先端をブラケットの咬合—歯頸側タイウィングの裏側に配置する。ハンドルを握りながら両先端をブラケットの本体に近づける。



2. ハンドルをさらに握り、くさび型プッシュをブラケットパッドの方向に押し進め、歯面に接触することでブラケットが歯からはがれる。



【使用方法に関する使用上の注意】

- ・ くさび型プッシュは咬合側、又は歯頸側のどちらかに位置付けること。
- ・ ブラケットを保持したまま引っ張ったりねじったりしないこと。
- ・ くさび型プッシュでエナメル質を傷付ける恐れがあるためハンドルはゆっくり握ること。

【使用上の注意】

1. 使用前に必ず洗浄・滅菌（【保守・点検に係る事項】参照）を行うこと。
2. 折損等の原因となるので、器具に対して曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次加工（改造）を絶対行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・ 洗浄、消毒、滅菌後の製品は、水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆、シミ等の原因となることがある。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検
破損、ヒビ、キズ、腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
2. 洗浄・滅菌
 - a. オートクレーブ（高圧蒸気滅菌）
 - 1) 使用後は、pH中性の防錆洗浄液で、精製水を用いて速やかに洗浄する。
 - 2) 圧縮空気とタオルで結合部の水分を完全に除去する。
 - 3) ジョーの開いた状態で、無包装の本製品をトレイの上に平らに置く。
 - 4) 135℃、3分間滅菌サイクルを実施する。
 - 5) 冷却後、結合部に医療用潤滑剤をつける。
 - b. 乾熱滅菌
 - 1) 使用後は、pH中性の防錆洗浄液で、精製水を用いて速やかに洗浄する。
 - 2) 圧縮空気とタオルで結合部の水分を完全に除去する。
 - 3) ジョーの開いた状態で、無包装の本製品をラックの上に平らに置く。
 - 4) 190℃、20分間滅菌サイクルを実施する。
 - 5) 冷却後、結合部に医療用潤滑剤をつける。

【保守・点検に関する注意事項】

1. 洗浄、消毒、滅菌には、できるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると、塩素イオンの影響で器具が腐食することがある。
2. トレイに置くときには器具と器具が触れないようにすること。
3. 本製品の滅菌は、高圧蒸気滅菌あるいは乾熱滅菌を行い、低温滅菌（ガス滅菌等）は金属素材に影響を及ぼすことがあるので、行わないこと。
4. 上記に記載の滅菌サイクルは一般的なサイクルのパラメータなので、使用する滅菌器の説明書を確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名：カボデンタルシステムズジャパン株式会社
連絡先：03-6859-0065
製造業者：オーム公社 (Ormco Corporation)
国名：アメリカ (U. S. A.)